

救急隊が到着するまでに、できること

松枝小PTA校外委員会の普通救命講習



「だれか、救急車を呼んでください」「1、2、3、…」と真剣な掛け声で心肺蘇生法にうつすら額に汗をにじませながら取り組むかたがた。

これは、6月6日、松枝小学校屋内運動場で同校PTA校外委員会が主催し、消防署職員の指導のもとに開催された普通救命講習会での様子です。

講習会は、子どもたちのプールでの事故が万が一起きたときの応急処置ができるようにと行われたもので、30人のかたが参加しました。

参加者のひとりには、「いざその場になったら、ひとりでやるだろうかと心配になりますが、繰り返し練習しました。いい経験ができたと思います。参加して良かったです」と言っておられました。

7月20日(海の日)のふれあいタイムでも普通救命講習が開かれる



消防署

水の事故をなくそう

今年も、水が恋しい季節になりました。家族そろって海や川で水遊びをする機会が多くなりますが、ちょっとした気の緩みが大きな事故を招きます。

水辺には、危険がいつぱいあります。事故を防ぐために、次のことに十分注意しましょう。

子どもたちだけで、川などへ泳ぎに行かないようにしましょう。

遊泳禁止場所では絶対に泳がないようにしましょう。膝より深くなっている川では流れに十分注意しましょう。

自分たちの上空は晴天でも上流では雨の場合があります。急な増水には十分注意しましょう。

雨の後は、川や用水路の水

が増水するので子どもたちを近付けないようにしましょう。

危険な川辺で遊んでいる子どもを見かけたら進んでやめるように声をかけましょう。

一人ひとりの細心の注意により、水の事故は未然に防ぐことができます。

このようなことに気をつけて、楽しい夏の思い出を作りましょう。



羽島郡広域連合

388・1195